資　料　提　供	
平成３０年１２月２１日	
担当課 （担当者）	県立博物館 （酒井）
電　話	０８５７－２６－８０４４

県立博物館歴史の窓において

「縄文時代の石囲埋甕炉（いしがこいまいようろ）」の展示を行います

当館歴史・民俗展示室「歴史の窓コーナー」を下記の通り展示替えを行いますので、県民の皆様にひろく周知するため、ぜひ取材いただきますようお願いいたします。

記

１　展示内容

縄文時代は、竪穴住居などの居住施設を含む集落を営み始める時代です。それまで狩猟採集による遊動生活をしていた人々が、ある程度土地に定着的な生活を始めることを示しています。縄文時代後期（約5000 年前）になると、日本列島の東西地域の交流が活発となり様々な文化伝播が相互に行われていたと言われています。そのひとつには、東日本から流入した文化要素である、石組みで炉を作る「石囲炉」も含まれています。石囲炉は西日本各地に広まりましたが、石囲炉の内部に土器を埋設する石囲埋甕炉は、広く普及しませんでした。

今回の展示では、智頭町智頭枕田遺跡の石囲埋甕炉を改めて分析する機会を得て、その形態的特徴などを、鳥取県および周辺地域の比較検討とともにご紹介します。

２　主な展示資料

・智頭町　智頭枕田遺跡出土炉跡埋設土器・石囲埋甕炉
　実物大レプリカ等（智頭町教育委員会所蔵）
　※智頭枕田遺跡出土縄文土器はすべて県指定文化財
・大山町　荒田南川遺跡出土 炉跡埋設土器等
　（大山町教育委員会所蔵）
・大山町　殿河内上ノ段大ブケ遺跡出土　炉内敷設土器等
　（鳥取県埋蔵文化財センター所蔵）

智頭枕田遺跡 縄文時代住居跡の石囲埋甕炉
（写真提供：智頭町教育委員会）

３　展示期間　　平成３０年１２月２６日（水）から
平成３１年２月１７日（日）まで
会期中の休館日　　年末年始（１２月２９日から１月３日まで）、１月７日（月）・２４日（月）、２月４日（月）・１２日（火）

４　展示場所　　鳥取県立博物館　歴史民俗展示室「歴史の窓」コーナー

５　入館料　180 円（20 名以上の団体 150 円）
※次の方は無料です。70 歳以上、大学生以下、学校教育活動での引率者、障がいのある方・難病患者の方・要介護者等及びその介護者

６　問い合わせ先

鳥取県立博物館　学芸課　人文担当　酒井雅代
電　話　０８５７－２６－８０４４
ファクシミリ　０８５７－２６－８０４１

以上